



報道関係者各位

令和7年12月2日 山形県山形空港事務所

山形空港航空機ハイジャック事件対応訓練の実施

ハイジャックされた航空機が山形空港に着陸すると想定した対応訓練を、下記のとおり 実施しますので、当日の取材についてよろしくお願いいたします。

記

- **1** 日 時 令和7年12月10日(水)午前11時~12時30分 当日の天候、運航状況により、本訓練を中止することがあります。
- 2 場 所 山形空港(東根市大字羽入字柏原新林 3008)
- 3 主 催 山形空港保安対策協議会
- 4 訓練想定 名古屋発、札幌行きの定期便が、長野県上空でハイジャックされ、犯人 は逮捕されたリーダーの釈放と海外国際空港行きを要求。給油のため山 形空港に臨時着陸した。
- 5 **訓練内容** 山形県警による犯人との交渉、犯人確保、関係機関の初動対応、現地合同対策本部の運営など。
- 6 **参加機関** 山形空港保安対策協議会構成機関(東京航空局山形空港出張所、県警察本部、航空会社、山形空港ビル㈱、県空港事務所等 23 機関)

【参加人数:約80名】

- 7 取材方法 (1) 訓練は、ターミナルビル内 (第一報受信、現地合同対策本部の設置) 及びエプロン上 (ハイジャック機着陸) で行い、順次取材可能です。
 - (2) エプロン上での取材を希望される方は、12月8日(月)まで別紙取材者 名簿(取材者未定の場合は人数)を御提出いただき、訓練当日は午前 10時30分まで山形空港事務所(ターミナルビル2階)で受付を行っ てください。
 - (3) 受付では、名刺等を提出のうえ立入承認の手続きを行い、報道機関を 証する腕章等を着用してください。
 - (4) エプロン上での取材の際は、係員が案内しますので、事故防止等のため係員の指示に従い指定区画内で行ってください。



【問い合わせ先】

山形県山形空港事務所 副所長 永井 電話 0237-48-1313

〔広報監〕 県土整備部次長 牧野

送信期限: 12/8(月)

(FAX:0237(48)1659 山形空港事務所 あて)

令和7年度山形空港航空機ハイジャック事件対応訓練(12/10(水))

取 材(予定)者 名 簿

報道機関名

御職名	御 氏 名	備 考 (エプロン上での取材希望者は〇)

【ご注意】

(連絡担当者氏名

- 訓練は、ターミナルビル2階山形空港事務所内及びエプロン上の2か所で行います。
- エプロン上での取材希望の場合、制限区域のため係員がご案内しますので、人数把握の関係上、必ず期限まで御報告をお願います。(取材者未定の場合は人数のみでも可)

連絡先

- 当日は、午前10時30分まで、ターミナルビル2階南側、山形空港事務所窓口に名刺等を提出の上、 立入承認の手続きを行い、腕章等報道機関を証するものを着用して取材を行ってください。
- 訓練実施中は、事故防止及び訓練への障害防止のため、係員の指示に従うとともに、指定区画内で取材してください。